



**熊本銘菓、フジバンビ「黒糖ドーナツ棒」とコラボレーション！
新・九州土産「キットカット ミニ 黒糖ドーナツ棒味」
3月1日(火)より発売開始
～販売を通して、熊本城の復旧・復元を応援～**

ネスレ日本株式会社(本社:兵庫県神戸市、代表取締役 社長 兼 CEO: 深谷 龍彦、以下「ネスレ」と株式会社フジバンビ(本社:熊本県熊本市、代表取締役 社長:田中 三正、以下「フジバンビ」)は、ご当地土産として共同開発した「キットカット ミニ 黒糖ドーナツ棒味」を3月1日(火)より九州のお土産ショップで発売します。



■「キットカット ミニ 黒糖ドーナツ棒味」の開発背景

このたびネスレは、国内観光市場の復活に向け、復興応援の意味も込めて、新しい「ご当地キットカット」の販売エリアとして九州・熊本を選定し、熊本銘菓として代表的なフジバンビ「黒糖ドーナツ棒」(※参考資料)をテーマに、両社で「キットカット ミニ 黒糖ドーナツ棒味」を共同開発いたしました。

本製品は、加工黒糖ペーストを練りこんだホワイトチョコレートとウエハースのバランスの取れた美味しさが特徴で、フジバンビ監修のもと「黒糖ドーナツ棒」の味わいを目指しました。

さらに、熊本地震の復興支援の一環として、熊本城の復旧・復元に向けた寄付制度である「復興城主」(※参考資料)を外箱にデザインし、個包装の裏面には熊本城の隠れた魅力を描いています。ネスレとフジバンビは、本製品の販売を通して、熊本城の復旧・復元を応援してまいります。

■商品概要

商品名	内容量	種類別名称	販売価格 (税込)	販売場所	発売日
キットカット ミニ 黒糖ドーナツ棒味	9枚	準チョコレート	864円	熊本駅を中心とした九州お土産ショップ	2022年 3月1日(火)

※黒糖ドーナツ棒香料使用



画像(左より):キットカット ミニ 黒糖ドーナツ棒味 9枚、個包装表面、個包装裏面 一例

■フジバンビ コメント

「フジバンビは2016年から熊本城災害復旧支援を現在まで継続しており、弊社商品黒糖ドーナツ棒の売上の一部を支援しています。今回ネスレ様より『キットカット』と『黒糖ドーナツ棒』のコラボレーションのご提案を頂き、熊本城復興を応援する商品を発売することに致しました。熊本にある弊社といたしましては微力ではありますが今後とも熊本城復興のお役に立てることを嬉しく思います。」

以上

報道関係の方の お問い合わせ先	「キットカット」PR事務局 担当: 猪俣、鈴木、川崎(猪俣携帯:050-5235-5217) TEL: 03-5572-7334 / FAX: 03-5572-6065 / MAIL: KITKAT_chocolatory@vectorinc.co.jp
その他ネスレ日本に 関するお問い合わせ先	ネスレ日本株式会社 メディアリレーションズ室 担当: 小澤、細川 TEL: 078-230-7050 / FAX: 078-230-7108 / MAIL: Media.Relations@jp.nestle.com
株式会社フジバンビに 関するお問い合わせ先	株式会社フジバンビ マーケティング推進室 担当: 田上、西村 TEL: 096-245-5350/FAX: 096-245-5359/ / MAIL: nishimura@fujibambi.co.jp
掲載される場合の読者からの お問い合わせ先	ネスレお客様相談室 フリーダイヤル 0120-00-5916 (受付時間: 午前9時~午後7時)

参考資料

■ネスレによるこれまでの熊本地震被災地への応援活動一覧

2016年

- ・地震発生後、ミネラルウォーター、コーヒー、チョコレート、ペットフードなどの物資支援を実施。
- ・被災地復興支援商品「キットカット ビッグリトル くまもと茶味」を発売。日本赤十字社を通じて750万円を熊本へ寄付。
- ・三鉄キットDreamsのGM岩隈久志氏と一緒に“キット、ずっと杯 in 熊本”を開催し、熊本の学童野球を応援。

2017年

- ・“キット、ずっと杯 in 熊本”決勝戦の実施。
- ・被災地復興支援商品「キットカット ミニ くまもと茶味」をご当地土産として発売。日本赤十字社を通じて130万円を熊本へ寄付。

2018年

- ・「キットカット ミニ いきなり団子味」を発売。日本財団を通じて600万円を熊本県の第一次産業へ寄付。

2019年

- ・「キットカット ミニ いきなり団子味」を発売。日本財団を通じて450万円を熊本県の第一次産業へ寄付。

■過去の「キットカット」寄付金付き商品

販売時期	商品	寄付先・金額
2007-2008年	キットカット タ張メロン	財政再建中の夕張市へ、2,700万円
2007年	キットカット ホホワイト	新潟中越沖地震の被災地へ、100万円
2008年	キットカット りんご	岩手・宮城内陸地震の被災地へ、100万円
2011年	キットカット ずんだ風味	東日本大震災の被災地へ、1,200万円
2012年	キットカット ミニ ワールドバラエティ	三陸鉄道へ、1,800万円
2015年	キットカット ミニ 元気みなぎる東北ミックスジュース味	キット、サクラサク野球場の桜植樹代として75万円
2016年	キットカット ビッグリトル くまもと茶	熊本地震の被災地へ(日本赤十字社を通じて)、750万円
2017年	キットカット ビッグリトル 岩泉ヨーグルトを 目指してつくったヨーグルト味	北海道及び岩手県の台風10号の被災地へ、800万円
2018年	キットカット ミニ いきなり団子味	熊本県の第一次産業へ(日本財団を通じて)、600万円
	キットカット ミニ もみぢ饅頭味	大阪北部地震、7月豪雨の被災地へ、420万円
2019年	キットカット ミニ いきなり団子味	熊本県の第一次産業へ(日本財団を通じて)、450万円
	キットカット ミニ 瀬戸内塩&レモン	前年の7月豪雨の被災地へ(日本財団を通じて)、 1000万円
2020年	「ご当地 キットカット」寄付金付き6商品	日本全国の観光地域を支援するため日本観光振興協会 へ、3600万円
2021年	キットカット ミニ 桜味	NGO 団体「桜ライン311」の活動支援として、600万円



■熊本を代表する銘菓「黒糖ドーナツ棒」

沖縄の含蜜黒糖と全国から選び抜いた小麦粉を使用したフジバンビの「黒糖ドーナツ棒」。
揚げ油にもこだわり、揚げ菓子とは思えないほど油っぽさが少ないのが特徴です。
絶妙な食感に沖縄の黒糖が染み込み、食べていくうちにやさしい甘さが口の中にひろがります。



■フジバンビによるこれまでの熊本地震被災地への応援活動一覧

2016年

・「黒糖ドーナツ棒 火の国パッケージ」を発売。日本赤十字社を通じて66万円を熊本へ寄付。

2017年

・「黒糖ドーナツ棒 火の国パッケージ」を販売。日本赤十字社を通じて235万円を熊本へ寄付。

2018年

・「黒糖ドーナツ棒 火の国パッケージ」を販売。

日本赤十字社を通じて68万円、熊本市役所を通じて40万円を熊本へ寄付。

2019年

・「黒糖ドーナツ棒 熊本城缶入り」を発売。「黒糖ドーナツ棒 火の国パッケージ」と合わせて15万円を熊本へ寄付。

・フジバンビ四方寄総本店でのイベント売上金10万円を熊本へ寄付。

2020年

・「黒糖ドーナツ棒 火の国パッケージ」、「黒糖ドーナツ棒 熊本城缶入り」を販売。18万円を熊本へ寄付。

2021年

・「黒糖ドーナツ棒 火の国パッケージ」、「黒糖ドーナツ棒 熊本城缶入り」を販売。12万円を熊本へ寄付。



画像(左より): 黒糖ドーナツ棒 火の国パッケージ、黒糖ドーナツ棒 熊本城缶入り

■「復興城主」制度

「復興城主」制度は、平成28年熊本地震(熊本を襲った最大震度7の大地震)により甚大な被害を受けた熊本城の復旧・復元を支援する寄付制度の一つとして熊本市が設けた制度です。1回につき1万円以上を寄付することで復興城主となることができ、「熊本城主手形」が発行されます。ご本人のみのご利用で、有効期限内は熊本城など熊本市の管理する有料施設が無料になり、協賛店では特典が受けられます。詳細は、こちらのWEBページをご確認ください。

<https://castle.kumamoto-guide.jp/fukkou/>

■「ご当地キットカット」商品

日本各地の名産品や各地域の企業とコラボレーションした「ご当地キットカット」を2021年10月にリニューアルしました。自宅用のお土産ニーズに合わせて、外箱デザインをよりカジュアルな「縦型」仕様に刷新し、より求めやすい価格帯へと変更いたしました。また、1枚当たりが大きくなり、より満足感のある食べ心地を味わえます。



画像:「ご当地 キットカット」商品 一例